

# みやけの風

## 第 124 号

平成15年(2003年)5月18日(日)発行  
 発行：三宅島災害・東京ボランティア支援センター  
 発行責任者：上原 泰男  
 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 10階  
 東京ボランティア・市民活動センター気付  
 TEL：03-3260-7573 FAX：03-5229-1646  
 E-mail：tokyocenter@cmpo.org

皆さま、本日は三宅島島民ふれあい集會に、ようこそおいでくださいました。今日一日、楽しんで、そして今日の出会いが『明日への元気』になるように、心から願っています。

### みんなの声

#### 皆さまお元気ですか！

ふれあい集會で皆さまにお会いできることを嬉しく思います。

この集會も、もう6回を数えてしまいましたね。あの日から3年になろうとしています。この間の過ぎた月日は、本当に想像もしなかった厳しい日々の連続であり、これにじっと耐え、希望を持って前に向かって進んで来られた全ての皆さまを、心から尊敬いたします。

今、多くの人々が過ぎた日々をほんの少し振り返るほどになりました。それは、多くの方々の努力によって少しずつ取り巻く環境が変化し、帰島への希望を感じられるからでしょう。

さあ、今度は、あの三宅島での暮らしの再建に向けて、全島民が心を一つにして知恵と力を集める時期にきているのでしょうか。

私たち支援センターは、もうそれ程遠くないことを期待する、帰島の際のボランティア支援事業を計画し始めます。

島での『復興ふれあい集會』の開催が近いことを心から願いつつ。

(2003.5.18 三宅島災害・東京ボランティア支援センター事務局長 上原泰男)

#### ふれあい集會に思う

2000年9月に避難した直後、東京災害ボランティアネットワークの呼びかけで、三宅島災害・東京ボランティア支援センターが立ち上がり、支援に取り組みされました。

避難は都区内だけでなく、多くの県に広範にわたり、『何とか他の人たちと連絡をとりたい』『会いたい』との声が多く、支

援センターでは何とかできないだろうか、10月に社協と共に苦勞して、島民電話帳第1版ができ、皆さんに喜ばれました。以後電話帳も皆さまの協力により、より充実したものになり、連絡しやすくなりました。

また、『なんとか島民の方が集まって楽しく一日を過ごす場を』と、上原さんをはじめ、関係機関やボランティア団体の方々と精力的に話し合い、第1回の三宅島島民ふれあい集會を12月3日、芝浦小学校で開催し、島民の皆さまに喜んでもらった時の感動は、忘れることが出来ません。

こんなに長い避難になるとは、だれも思ってみなかつたらう。そして、ふれあい集會も今回で6回目になります。

今年は、宿泊しての帰島や日帰り帰島と、島に帰れるようになるのではと希望が持てるようになって来たのではと・・・。

宿泊帰島、日帰り帰島、そして忙しく過ごしていることではありますが、今日一日は日頃の苦勞を忘れて、楽しく過ごしてもらえれば大変嬉しく思います。またそれが、願って支援してくださっているボランティアの方々にも、喜んでもらえると思います。

明日からまた、元気で帰れる日まで、共にがんばりましょう。

(三宅島社会福祉協議会会長 寺本 達)

#### 「三宅島島民ふれあい集會」も6回目を迎えます。

第一回目のちりぢりに離れて避難している島民の再会を目的だったふれあい集會から、回を重ねる度に工夫が凝らされて、今回は嬉しい事業再開を報告する、三宅島の

「くさやデビュー」、避難生活で習得した大正琴の発表など、島民が一生懸命に頑張っている姿を大勢の方々に発表出来る場へと展開されて、ふれあい集会への島民の期待感も少しずつ変化してきている様に思われます。

皆さんの、日常努力されている姿を見たり、聞いたりして、自分を振り返りながら、勇気づけられる事が沢山あります。今は気がつかなくても、いつか何処かで、何気なくその場面が思い出されて活力となっている事にふっと気がつく事があります。

このふれあい集会で、人と人との出会い

を大事に「この避難生活を一生懸命過ごしている方々が、その努力を持ち寄って、おおいに語らい、お喋りをして泣いて、笑って過ごせる」こんな一日になればいいと思っています。

島民同志の絆を深められる素敵な会を企画、開催して下さった事務局、ボランティアの皆さん、多くの方々のご厚意に感謝します。ありがとうございます。

ゆくゆくは、このふれあい集会在、全島民の力で「三宅島で開催」される事を楽しみにしています。

(港区港南 早川 マス子)

# 第6回三宅島島民ふれあい集会

## ステージイベント

10:30 ~ 11:40

神着木遣太鼓・伊ヶ谷獅子舞  
三宅島災害・東京ボランティア支援センターからの応援メッセージ  
東京都・三宅村からのメッセージ

## 島民発表

### 休憩室

12:15 ~ 12:45

島民による大正琴  
・胡弓の演奏



## 体育館プログラム

13:00 ~ 15:30

島民合唱団『アカコッコ』  
「三宅島火山ガスに関する検討会」最終報告より  
三宅村より  
三宅島島民連絡会より

## 校庭および校舎内各コーナー

屋台：くさや&あしたばおひたし(島民有志)・おしるこ(三宅島会)  
・つみれ汁(三宅八潮の会)・おいしいもの(東京都同郷士協会)  
みんなで遊ぼう子育て広場(三宅村保育園)・みんなであそぼう  
(三宅村立小学校) 休憩室(三宅島社協) 島民作品展  
法律相談コーナー(三宅島サポート法律家グループ)  
年金相談(三宅村村民課) 警察相談(警視庁三宅島警察署)  
総合生活相談(三宅村&三宅支庁) 指圧(日本赤十字東京都支部)  
三宅島火山灰利用の展示(都立産業技術研究所)  
さをり織り体験 ふれあいイベント(東京都生協連)

ほか盛りだくさん

